



ほっぺハート♡ 連携センタースタッフ

連携だより

新年のごあいさつ

地域医療機能推進機構 群馬中央病院



JCHO Japan Community Health care Organization

群馬中央病院の理念
4つの心

人権尊重の心 | 人間愛の心 | 奉仕の心 | 向上心

群馬中央病院の基本方針


人権の尊重と人間愛を基本とした医療・介護を行い、地域の方々の健康と福祉の増進に寄与する。

地域医療・地域包括ケア・介護の連携の要として、超高齢化社会における多様なニーズに応え、安全・安心・信頼を要とした医療と介護を提供する。

地域の医療・福祉機関との連携を密にし、地域医療における中核病院としての使命と役割を担う。

透明性が高く自立的な運営のもと、常に医療・介護水準の向上に努める。

新年のご

 院長 兼地域医療連携センター長

内藤 浩



新年あけましておめでとうございます。連携だより、2024年新年号をお届けさせていただきます。

去年は、5月8日に新型コロナ感染症が5類となり、ようやく日常が戻ってきた年でした。当院は、一病棟をコロナ専用としたために、慢性的なベッド不足状態でした。ご紹介患者様の受け入れに手間取るなど、登録医の先生方に多大なご迷惑をおかけして参りましたことを、この場をお借りしてお詫び申し上げます。

コロナ禍において、当院は多くの感染患者さんを受け入れて参りました。特に小児の受け入れ件数は、群馬県立小児医療センターに次いで県内2番目でした。地域医療を守るといふ、われわれの独法の使命を何とか果たせたのではないかと、胸をなでおろしています。

小児科に関しては、昨年10月にNICUの認定をいただき、運用を開始いたしました。少子化の中で、子供を守る小児医療は極めて重要な役割を持ちます。当院が、その強みを生かして地域のお役に立てることが、たいへんうれしく、また、誇らしく思います。大切な子供たちが健やかに成長するように、また、安心して子育てできる環境を整え、地域の少子化に少しでも歯止めがかかるように、当院はこれからも尽力してまいります。

本年は辰年。表紙の写真は、連携センターの仲間が工夫をして作成してくれました。背景はコンピュータ処理で龍を登場させています。ITの進化（最近ではDXというのだそうですが）は日進月歩どころではなく、すごい勢いで進んでいます。当院も、DXに取り組んでおり、他にないユニークなイノベーションを起こしたいと存じます（私のようなIT音痴にも使えることが、開発の条件です）成果につきましては、今後ご報告させていただきます。

本年度は「医師の働き方改革」も始まり、大きな変革の年となりますが、登録医の皆さまと共に、地域医療をしっかり守っていきたく存じます。

本年も宜しく願い申し上げます。

あいさつ



地域医療連携センター長補佐

谷 賢実



シン・地域医療連携を目指して

明けましておめでとうございます。

昨年は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、8月には4年ぶりに登録医大会を開催することができました。周辺医療機関の先陣を切った再開でしたが、多くの先生方に御参会いただき、大盛況となりました。この4年間で登録医数は489名から740名へと増加しており、皆様方の当院への期待の大きさを実感しています。

群馬中央病院が注力してきた地域包括ケアシステムの構築は、団塊の世代が75歳以上になる2025年を実現の目標としており、今年はその集大成となる年です。6年に一度の医療・介護報酬同時改訂の年でもあります。これまで地域医療を共に支えてきた皆様との緊密な連携を継続・発展させ、互いに“win-winな関係”を構築できるようなビジョンを提案していければと考えています。さらに、2025年以降の「新たな地域医療構想」に向けて、コロナ禍で顕著化した連携体制・救急体制の課題、医療のICT/DX化、医師の働き方改革等にも取り組んでいきます。

群馬中央病院が、地域を支えている医療関係者の皆様、そして地域で生活している皆様に選ばれる病院となるよう、地域医療連携センタースタッフ・病院職員一丸となって精進して参ります。本年も御支援・御指導いただきますよう、よろしく御願い申し上げます。



副地域医療連携センター長

西田 久美



謹んで新春をお祝い申し上げます。日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスが5類となり、当院では、がんサロン「こころ」や、ミニ健康教室「オアシス」を再開することができました。また、登録医大会や研修会等で、皆様と直接お会いできる機会が増えました事大変嬉しいかぎりです。今年も、地域の皆様、医療介護に従事される皆様のご要望を聞きながら、時流に合ったテーマでの研修を企画してまいります。認定看護師等無料派遣では、昨年より摂食・嚥下障害看護認定看護師が加わり活動しています。今年も、皆様が希望されるテーマにあった講師を派遣できるよう調整致しますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

超高齢社会に伴い、独居高齢者や老老世帯、認知症や身寄りがない方などが益々増えてきています。在宅療養支援においては、行政の方々や地域の皆様との連携が必要不可欠となります。地域住民の方々が住み慣れた地域で長く生活できるよう、皆様と共に取り組んでまいります。本年もご支援・ご指導いただきますよう、よろしく御願い申し上げます。



地域医療連携室 根岸 晴美

あけましておめでとうございます。

日頃より、連携医療機関をはじめ、地域連携施設、スタッフの皆様には格別なご高配を賜り、厚く御礼をもうしあげます。

地域医療連携室は、地域医療機関や訪問看護、ケアマネの方との連携を図り、在宅からの緊急入院やレスパイト入院の受入れをスムーズにするよう、心がけております。

依頼時のお返事は、『お待たせしない』よう調整し、かつ『正確に』情報を伝達し、『思いやりをもって』患者さんに接することをスタッフ一同意識し、努めています。

辰年の今年は、龍が天高く昇るように、いままで以上に連携室が病院や地域のみなさまのお役にたてるよう、パワーアップしたいと考えております。ご紹介頂いた患者さんが、『中央病院に紹介してもらってよかった』と思っただけのよう、スタッフ一人ひとり丁寧に対応してまいります。本年もどうぞよろしくお願いたします。

医療福祉相談室

神岡 麻美

旧年中は大変お世話になり有難うございました。本年も患者様・ご家族様・関係機関の皆さまのお役に立てるよう精進してまいります。よろしくお願申し上げます。

武士 佑佳

昨年は大変お世話になりました。今年もよろしくお願いたします。

福田 みづき
(育休中)

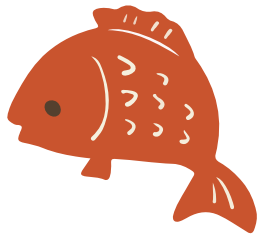
林 寛己

昨年に引き続き今年もよろしくお願いたします。何かあれば、ぜひ相談室にお声がけください。

神戸 麻記子

日頃より、地域の皆様には大変お世話になりました。感謝申し上げます。本年も、皆様とのご縁、つながりを大切にし、患者様、ご家族の皆様日々安心してお過ごしいただけるよう、努めてまいります。何卒、よろしくお願いたします。





今年もよろしく
お願いします



地域医療連携室
渉外担当 須賀 一夫

患者支援室

田代 由香利

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。患者支援室は、現在4名の退院調整看護師（平均年齢やや高め…）が在籍し、退院調整を行っております。ひとりひとりの患者さんが、住み慣れた地域でその人らしく生活が送れるように、地域の方々と連携していきたいと考えております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



福田 朋子

あけましておめでとうございます。今年度から地域医療連携センターに配属となりました。別項でもお知らせしていますが、当院では昨年「もの忘れタブレット」を設置しております。相談対応も行っておりますので、ぜひご利用ください。その他、認知症の早期発見や家族支援等皆様のお役に立てるような企画運営を検討しております。地域の要の病院として活動していければと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

もの忘れ相談プログラムの運用開始しました。

11月より、患者相談窓口（入退院センター）に新規で『もの忘れ相談プログラム【MSP-2100[®]】』を設置しました。

この器具は、日本認知症予防学会理事、鳥取大学脳神経内科の浦上克哉先生と日本光電が協同開発したシステムで、タッチパネル式でだれでも容易に施行できる認知症スクリーニング検査です。学術的な裏付けも確立しており、鳥取県をはじめとして全国的に認知症検診に活用されていて、近隣では平成18年から20年まで高崎市（榛名地区）の認知症検診に利用された例もあります。

タッチパネル器具自体は当院の入退院センターに常設し、希望者にはだれでもオープンに操作してもらおう形にしています。検査終了後には結果レポートとパンフレットをお渡しします。

結果レポートに異常があった場合は、かかりつけの先生に相談することを推奨させていただきますので、そのような患者さんが受診した際には、神経内科へご紹介いただければ幸いです。

当院神経内科の初診は、予約制となっております。新規予約は地域医療連携室までご連絡ください。



もの忘れ相談プログラム

- テスト時間概ね5分
- カットオフ値は12点です。(15点満点中)
- 12点以下は認知症が疑われ感度96%、特異度97%と高い信頼性が示されています。
- 検査結果は専用の用紙にプリントアウトされ、検査後に被験者に手渡します。

もの忘れでお悩みですか？

当院ではどなたでも無料でできる『もの忘れ相談プログラム』を導入しています。

画面にふれて簡単チェック！ご希望の方は入退院センターへお声がけください

簡単3ステップ

所要時間は5分～10分

1



ヘッドフォン装着

2



質問に回答

3



結果レポート印刷

『認知症患者で、かつご本人・ご家族がまだ認知症だと気づいていないような軽症ステージの認知症患者をきちんと見抜いて専門的医療に乗せる』ことを目的としております。紹介状の文面は簡易でかまいません。 よろしくお願ひいたします。

摂食嚥下支援に力をいれています !!

～摂食支援チームの立ち上げ～

当院では、昨年8月より、摂食支援チームを新たに立ち上げ、摂食嚥下支援について今まで以上に積極的に力をいれています。

嚥下支援チームのメンバー

耳鼻科医師 神経内科医師 歯科医師 言語聴覚士
 摂食・嚥下障害看護認定看護師 管理栄養士
 歯科衛生士

嚥下支援チームの主な活動内容

嚥下評価（内視鏡下嚥下機能検査） 認知機能検査 嚥下訓練 摂食方法の確認（指導） 食事介助方法（ミールラウンド） 口腔ケア（歯科回診） 誤嚥予防指導 栄養指導 カンファレンス 院内外研修会の企画 等

摂食・嚥下障害看護認定看護師

井上 幸子

摂食嚥下障害をきたす原因疾患はさまざまですが、高齢化の進行とともに嚥下機能の低下がみられる患者さんは、年々多くなってきています。



口からたべることは、栄養を取り入れることだけではなく、楽しみ・喜びなど患者さんのQOLに大きくかかわってきます。ひとりひとりの患者さんに合わせて、すこしでも長く安全に食べる喜びに寄り添えるよう、チーム力をUpさせて取り組んでいきます。



歯科回診



嚥下評価（内視鏡下嚥下機能検査）



嚥下支援チームカンファレンス



ミールラウンド

摂食機能訓練パス 稼働中です。

- 高齢で、肺炎の既往がある
- 食事のときにむせることがある
- 食事で栄養がとれなくなってきた

など、食べることや口腔機能でお困りの際は、お気軽にご相談ください。

相談、ご紹介は、地域医療連携室で承ります。

電話番号 027-223-1373
 FAX番号 027-223-1374

当院では、摂食機能訓練のための入院をバリエーション豊かに提供して提供受け入れております。

①口腔ケア中心型(7日～14日間の入院)
 ②認知機能検査型(8日間の入院)
 患者さんやケアされているご家族のご要望に合わせてご説明いたします。

入院中の流れ

- 予定入院
- 内視鏡下嚥下機能検査(耳鼻科受診)
- 嚥下療法指導
 - ・在宅医療・介護スタッフ引き継ぎ
 - ・栄養士による訪問住診栄養指導

摂食機能検査
 ① 歯科医師 ② 言語聴覚士 ③ 看護師

①口腔ケア中心型
 ・7日～14日間の入院期間中、入院当日から毎日ST・歯科衛生士・看護婦による摂食機能訓練をします。
 ・嚥下性肺炎の予防や認知機能低下の予防のため、在宅医療スタッフへケアの指導もしっかり行います。

②認知機能検査型
 ・入院前に、外傷診療が入ります。
 (神経内科受診・脳磁図撮影・採血)
 ・嚥下機能を確認し、基本は非日間の入院となります。

摂食機能訓練パス 随時入院受付中

JCHO Japan Community Health care Organization
 地域医療連携室 TEL 027-223-1373
 FAX 027-223-1374

診療科・曜日		月	火	水	木	金	
内科	総合内科(初診)	午前	齋藤 勇一郎	阿久澤 暢洋・小保方 優	阿久澤 暢洋	北原 陽之助	阿久澤 暢洋・佐藤 浩子
	一般(予約)	午前			今井 邦彦・田嶋 久美子	今井 邦彦・田嶋 久美子	長谷川 典子
		午後	今井 邦彦・田嶋 久美子	北原 陽之助	今井 邦彦	大山 啓太	田嶋 久美子
	循環器内科(予約)	午前	羽鳥 貴・吉田 尊 須賀 俊博(1・3・5週) 須賀 俊博(糖尿病2・4週) 田村 駿太郎(不整脈2・4週)	羽鳥 貴 田部井 亮太 (下肢動脈硬化・冠動脈疾患)	吉田 尊	須賀 俊博	
呼吸器科(予約)	午後	宇野 翔吾	武藤 壮平	解良 恭一	小池 陽子	蜂巢 克昌	
神経内科(予約)	午前	大沢 天使	清水 千聖		原澤 駿	大沢 天使	
	午後	金子 由夏	清水 千聖	大沢 天使	原澤 駿		
消化器内科	初診	午前	堀内 克彦	田原 博貴		湯浅 和久	
	予約	午前	清水 雄大(胆・膵)	小川 綾	堀内 克彦・小川 綾		湯浅 和久・井上 鎌太郎
午後		岡村 亜弓		田原 博貴	岡村 亜弓	岡野 祐大	
糖尿病センター(予約)	午前	根岸 真由美 須賀 俊博(2・4週)	根岸 真由美・有山 泰代	中島 康代	中島 康代	根岸 真由美・登丸 琢也	
	午後		中島 康代 フットケア		根岸 真由美		
小児科	一般	午前	河野 美幸・坂本 康大	田代 雅彦・須永 康夫	田代 雅彦・水野 隆久	田代 雅彦・須永 康夫	田代 雅彦
	心臓(予約)	午後			田代 雅彦(1・3・5週) 小林 富男(2・4週)	田代 雅彦 坂本 康夫(専門)	
		午前	須永 康夫		須永 康夫		
	神経発達(予約)	午後	須永 康夫・橋本 真理	須永 康夫	須永 康夫	須永 康夫	春日 夏那子
		午前					水野 隆久
	アレルギー(予約)	午後	水野 隆久			水野 隆久	水野 隆久
		午後	田畑 洋太(2・4週) 平形 絢子(1・3・5週)		武井 麻里子	山崎 陽子	武井 麻里子
	発達フォロー(予約)	午前		河野 美幸	河野 美幸		河野 美幸
午後							
乳児健診(予約)	午後		坂本 康大・長谷川 芽衣				
予防注射(予約)	午後			木村 有希・山下 真沙美			
外科	一般・消化器	午前	内藤 浩・深澤 孝晴 高橋 宏一	福地 稔・谷 賢実 木暮 憲道・ 調 憲(肝・胆・膵)【紹介】 山口 玲 (脳神経外科14:00～)	福地 稔・斎藤 加奈 上原 弘聖・ 阿部 知伸(心臓血管外科)	内藤 浩・深澤 孝晴 木暮 憲道・ 五十嵐 隆通(肝・胆・膵) 大瀧 容一(呼吸器外科) 長嶋 起久雄(緩和ケア外科)	斎藤 加奈・高橋 宏一 上原 弘聖
		午後(予約)					
乳腺・甲状腺(紹介)	午前					尾林 紗弥香	
	午後	藤井 孝明 (14:00～17:00)					
整形外科	午前	寺内 正紀(膝) 堤 智史(脊椎) 中島 飛志(脊椎) 野仲 聡志(膝)	寺内 正紀(膝) 堤 智史(脊椎) 畑山 和久(膝) 中島 飛志(脊椎)	畑山 和久(膝) 野仲 聡志(膝) 徳永 伸太郎(一般)	堤 智史(脊椎) 中島 飛志(脊椎) 徳永 伸太郎(一般)	寺内 正紀(膝) 畑山 和久(膝) 野仲 聡志(膝) 徳永 伸太郎(一般)	
	午後(予約)					畑山 和久(膝) (1・3週)	
産婦人科	一般	午前	伊藤 理廣・金井 真理	北原 慈和・伊藤 理廣 (8:30～10:00)	太田 克人・伊藤 理廣 (10:00～12:00) 村上 麻耶	太田 克人・亀田 高志 村上 麻耶	伊藤 理廣・安部 和子
	午後(予約)	太田 克人(検査)	金井 真理	太田 克人 村上 麻耶(産後)	伊藤 理廣(手術組)	太田 克人(検査) 安部 和子	
妊婦健診	午前	村上 麻耶	安部 和子	亀田 高志	伊藤 理廣(妊婦のみ)	豊田 奏子	
	午後(予約)			亀田 高志	篠崎 博光(ハイリスク)		
眼科	午前	宮久保 朋子・前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	
耳鼻咽喉科(予約)	午前	工藤 毅・内山 通宏	工藤 毅・内山 通宏	内山 通宏	工藤 毅(紹介) 内山 通宏(紹介)	工藤 毅・内山 通宏	
	午後	検査	工藤 毅(嚥下) 内山 通宏(嚥下) 竹越 哲男	塚田 晴代 検査	富所 雄一	工藤 毅(嚥下) 内山 通宏(嚥下)	
皮膚科	午前	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	
	午後(予約)				龍崎 圭一郎		
歯科(予約)	午前・午後	平林 晋	平林 晋	平林 晋	平林 晋	平林 晋	

【ご案内】①医療機関等からの紹介状をお持ちの方は、できるだけ事前に予約して頂くようお願いいたします。(平日 8:30～18:00) ※詳細についてはホームページをご確認ください。

連携室直通電話：027-223-1373 FAX：027-223-1374

②一部の診療科については予約制、紹介型外来等を行っております。

◎予約制外来……原則、午後は和漢診療科以外の診療科は予約制となっております。終日予約(神経内科、耳鼻咽喉科、歯科、禁煙外来)

◎紹介型外来……乳腺・甲状腺(月曜日の午後・木曜日の午前)、耳鼻咽喉科(木曜日の午前)

③その他

・消化器内科は、水曜日と金曜日は予約外来のみとなっております。

・整形外科は、月曜日と金曜日の初診受付については、紹介状持参患者のみとなっております。

・総合内科は、初診・紹介状持参患者のみとなっております。

診察・検査の予約お問い合わせは地域医療連携室へ

受付時間
8:30～18:00
土・日・祝日は除く

TEL **027-223-1373** [直通]
FAX **027-223-1374** [直通]

独立行政法人 地域医療機能推進機構



群馬中央病院

〒371-0025 前橋市紅雲町1丁目7番地13号 TEL 027-221-8165 FAX 027-224-1415

ホームページ <https://gunma.jcho.go.jp/> フェイスブック <https://www.facebook.com/gunmatyoubuoujin/>

